

第58回富山県発明とくふう展 内容説明書(令和2年度)

受付番号 302 学校No. 138

ふりがな	にしだ いぶき	学校名	高岡市立五位小学校
氏名	西田 伊吹	学年	3年

ふりがな くるくるまけーるおえかきぼーど

作品の名称 くるくる巻け〜るお絵描きボード

(特徴) 硬くて大きな画板は持ち運びが大変です。軽くて、くるくと丸められる画板があればいいのにな、と考えました。素材はスチレンボードを選びました。カッターで切り込みを入れ、くるくと巻けるようにしました。中に磁石を埋め込み、巻いてから持ち手を付けることができるようにしました。さらに、画板を開いて絵を描くときは、この持ち手が紙抑えになります。いくつかの磁石内蔵で、抑える場所を自由に変えることができます。持ち手部分には鉛筆数本と消しゴムを入れられるようにし、荷物をコンパクトにする工夫をしました。

(使い方)

- ・ 広げて紙を載せます。紙の上部を内蔵磁石と持ち手を使って抑えます。
- ・ 抑える場所を自由に変えながら絵を描きます。
- ・ 持ち手部分に鉛筆と消しゴムを収納できます。
- ・ 書き終わったら、抑えをはずし、くるくと巻いてまた持ち手にします。

◇ 作品を作った動機や参考にしたものがある場合は、下記 () の中に○印をつけて下さい。

- ① () テレビ、科学雑誌、参考図書など
- ② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから
- ③ (○) 講師や先生、両親などからヒントをもらった
- ④ () 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から
- ⑤ () その他、自分で考えた

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。(※太枠内でご記入ください)

大きな画板は小さな子が一人で持つのは大変! くるくる丸めてコンパクトに持ち運べるようにしました。

※従来品例 《運ぶとき》

《描くとき》

この部分に描くとき邪魔になる、1ヶ所クリップ方式

※従来品例

硬くて丈夫だけど、重くて運びにくい素材が多い、従来品

持ち手部分には、鉛筆と消しゴムを収納できます!

巻くときに邪魔にならないミニマグネットで、紙を抑えて一緒に巻けます。

磁石内蔵で、自由に移動して紙を抑えられます。

軽くくるくる巻けるスチレンボードを素材に。画板本来の機能を果たすため、開いた時に反りすぎないように、切り込み1本1本にセロハンテープを挟みました。表面には水分を弾き、張りのあるインテリア素材を利用しました。

巻いた後は、抑えを持ち手にして持ち運びをコンパクトに♪

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 従来のもの(方法)と比べて、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点をわかりやすく、図または写真でご説明下さい。
3. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。
4. この内容説明書は出品申込書と一緒に一覧表を添えて、令和2年9月18日(金)までに事務局へ提出して下さい。